

地方創生が生み出す景観

連続講演会+シンポジウム

第 64 回～第 66 回 aaca 連続講演会

地域のデザインがもたらす地方創生への効果を見る

2020 年 10 月 20 日 (火) 開催

§ 1. 兵庫県丹波篠山市

美しい国土づくりと地方創生

観光目的であれ、移住目的であれ、人口の地方回帰を実現したいのであれば、まず、その土地が美しくあらねばならない。そして、都市や農村を美しくするためには、土地利用や景観について規定する空間計画制度とともに、その土地の歴史文化に根ざした面的な開発事業が必要である。左手に「良き規制」を構えておいて、右手で「良き開発」を実行する……ヨーロッパでは当たり前に行われていることが、日本では議論ばかりで、ほとんど実践されていない。丹波篠山での実践事例(土地利用条例と景観条例、歴史建築を活用した分散型開発)を通じて、日本社会が備えるべき制度と事業の枠組みを探る。



2020 年 11 月 19 日 (木) 開催

§ 2. 福井県三国町

三國湊の街並みの再生

江戸時代から明治にかけて北前船の歴史が残る三國湊の古い町並みが日本風景街道に認定された。民家の保存、修復をはじめ、様々な街並み景観づくりの実現に際し、日本人が永年培ってきた感受性や思考、営みに着目し、その歴史文化・風土を捉えた独自の地域の魅力づくりの手法が用いられた。



2020 年 12 月 14 日 (月) 開催

§ 3. 山形県金山町

三人の建築家による金山町のまちづくり

人口の減少が続く林業のまち。行政と町民が一体となって取り組んだ景観整備の運動「金山町まちなみ(景観)づくり100年運動」を支えた3人の建築家。地場産業の育成や技術の伝承を併せた地方創生を実現するためにローカルな町の魅力を引き出す手法を紹介する。



§ 1. 兵庫県丹波篠山市



金野 幸雄 きんの ゆきお

国土計画家、コンセプター

1955年 徳島県生まれ。東京大学工学部土木工学科卒業後、兵庫県職員、篠山市副市長、流通科学大学特任教授を務めた（専門は国土計画、景観政策、官民連携など）。
2005年頃、役所勤務の傍ら古民家再生による地域再生事業をスタート。集落丸山、篠山城下町ホテルNIPPONIAなど歴史的建築物を活用した分散型のエリア開発事業を実現した。
2020年からは、一般社団法人創造遺産機構（HERITA）理事として重要文化財建造物の活用事業に、株式会社デカンショ林業コモンとして林業再生・森林再生事業に取り組んでいる。
「歴史的資源を活用した観光まちづくり専門家会議」（内閣官房）構成員

§ 2. 福井県三国町



福嶋 輝彦 ふくしま てるひこ

株式会社PTP 代表取締役会長

1965年 福井県生まれ。東京大学法学部中退。地域まちづくり、エネルギー関連事業をコーディネートするPTP inc.を創設。
2004年- 福井県地域ブランド創造活動推進事業「三国湊魅力づくりPJ」に参画。
大学時代の恩師である舛添要一氏のもとで、厚生労働大臣政務秘書官、東京都知事政策担当特別秘書を務めた。

§ 3. 山形県金山町



林 寛治 はやし かんじ

建築家、林寛治設計事務所Studio KA. 主宰者

1936年 東京・旧東京市本郷区生まれ
1961年 東京藝術大学美術学部建築科卒業
渡伊、在ローマstudio Prof. G. Positano研修員
1963年- 在ローマ、studio Ing. G. Rebecchini+Arch. J. Lafante所属
1967年- 帰国、吉村順三設計事務所所属
1974年- 林寛治設計事務所 開設
1995年 平成7年度文化庁特別派遣芸術家在外研修員・北イタリア
日本建築学会会員・日本建築家協会会員・東京建築士会会員



片山 和俊 かたやま かずとし

建築家、東京藝術大学名誉教授

1941年 東京・旧東京市麻布区生まれ
1966年 東京藝術大学美術学部建築科卒業／1968年 同大学院修士課程修了
1968年- 文部省在外研究・イギリス他
1987年- 東京藝術大学建築科教授
DIK設計室主宰、設計と町づくり活動を行い現在に至る
日本建築学会会員・日本建築家協会会員・東京建築士会会員

開催日時

§ 1. 兵庫県丹波篠山市 2020年 10月 20日 (火)

美しい国土づくりと地方創生

§ 2. 福井県三国町 2020年 11月 19日 (木)

三国湊の街並みの再生

§ 3. 山形県金山町 2020年 12月 14日 (月)

三人の建築家による金山町のまちづくり

受付 17:30 ~

講演会 18:00 ~ 19:10 (質疑応答含む)

参加される方は受付前にショールームをご見学ください。

開催方法・定員・会費

会場参加 定員 30名 (先着順)

aaca 会員 1,500円 / 一般 2,000円 / 学生無料

※ 3講演を通して申し込まれた方には割引があります。

aaca 会員 4,500円 → 4,000円 / 一般 6,000円 → 5,000円

オンライン参加

aaca 会員、一般 1,000円 (PC 1台で同室聴講可)

申込方法

参加を希望される方は下記の URL、又は aaca の HP から申込手続きを行ってください。

(スマートフォンを利用される場合は QR コードを読み取ることで申込用の Web ページにアクセスできます)

<https://aaca-bunka-kouen2020.peatix.com>

紙面による申し込みを希望される方は下記のお問い合わせまで Fax か E-mail にてご連絡ください。別途、申込用紙をお送りします。

尚、オンライン参加 (Zoom ウェビナー利用) にあたって、以下をご確認のうえ、申し込みをしてください。

参加費の振込み確認後にお送りした URL、パスワードから、Zoom ウェビナーに参加してください。

出欠確認のため、参加にあたって入力する名前は申込者と同じ名前としてください。(氏名表記は、フルネームでお願いいたします。)

例：山田太郎もしくは Taro Yamada など

講演会の内容は記録する予定になっています。発言されるにあたっては、そのことをお含みおきください。

講演会の録音、録画はご遠慮ください。



申込用QRコード

主催・お問い合わせ

(一社) 日本建築美術工芸協会

事務局 TEL 03-3457-7998 FAX 03-3457-1598 Email: simpo@aacajp.com

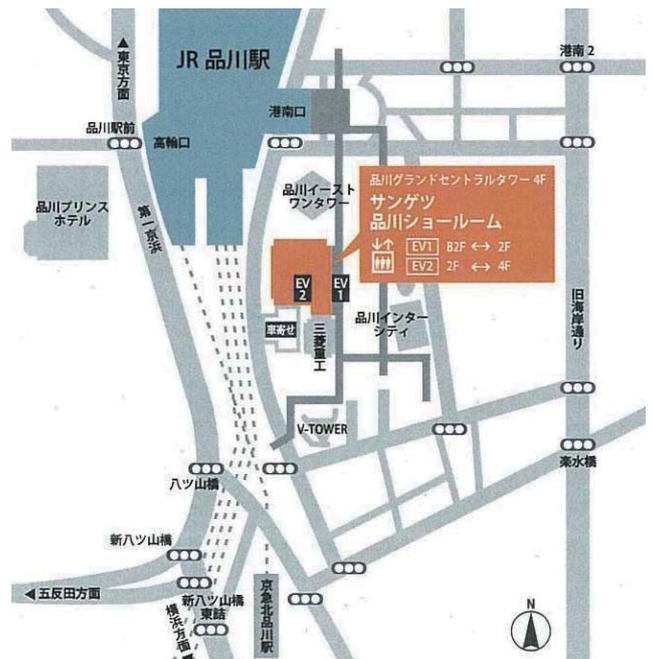
会場

サンゲツ 品川ショールーム

住所 東京都港区港南 2-16-4

品川グランドセントラルタワー 4F

電話 0570-055-134



シンポジウム (予告)

地域とデザイン (予定)

連続講演のまとめとしてシンポジウムを開催します。

隈研吾氏と喜多俊之氏による基調講演に続き、3回の講演会で発表された講演内容を交えた議論を行い、地域のデザインがもたらす地方創生への効果を検証します。

開催日時 2021年 2月 18日 (木) 15:00 ~ 17:30

会場 梓設計 AZS ホール (東京都大田区)

ファシリテーター

陣内 秀信氏 (建築史家 法政大学特任教授)

パネラー

隈 研吾氏 (建築家) 喜多 俊之氏 (工業デザイナー) 他

—基礎講演の登壇者—

金野 幸雄氏 福嶋 輝彦氏 林 寛治氏 片山 和俊氏